

2025年版の改正概要

- 省エネ効果が期待できる照明制御器(センサ)やセンサを搭載した照明器具の拡充と、主に事務室や学校で使用されるベースライトに高効率な照明器具の追加。
 - 高効率ベースライトの追加
 - グリッドシステム天井器具の光束適正化
 - 換気扇連動人感センサの追加
 - 微動検知人感センサ、人感センサの仕様改正
 - 自動点滅機能付防犯灯の追加
 - ソーラーライトの高光束化 など
- 公共施設における木材の使用推進にあわせ、木造建築に利用しやすい照明器具の拡充。
 - じか付け器具にグレア分類G1b器具の追加
 - 電源別置形じか付け非常用照明器具の追加 など

1 高効率ベースライト(より高効率なLED照明器具を規格化)



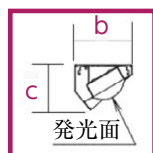
表示例1.1-LED照明器具(ベースライト)

記号例	L	RS	3	cc	□□	—	4	—	20	LN	9
内容項目	光源の種類	器具の種類	器具の形-1	器具の形-2	付加機能		器具の長さ		光束	制御装置の種類	定格入力電圧
表6のNo.	①	②	注 ^{a)}	注 ^{b)}	⑤ 注 ^{c)}		注 ^{d)}		注 ^{e)}	④	⑥

付加機能の項目に「H:高効率形」を追加

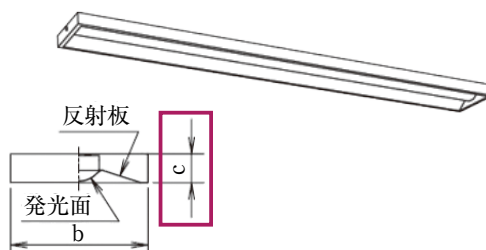
2 じか付け黑板灯(断面寸法の規格化)

- 形式:LSS13、LSS13H
- 仕様:断面寸法追加(b寸法、C寸法を規格化)



3 じか付け器具(グレア分類G1b対応)

- 形式:LSS6
- 仕様:グレア分類G1b
発光面はグレア抑制形
c寸法35~60(グレア分類G2は35~55)



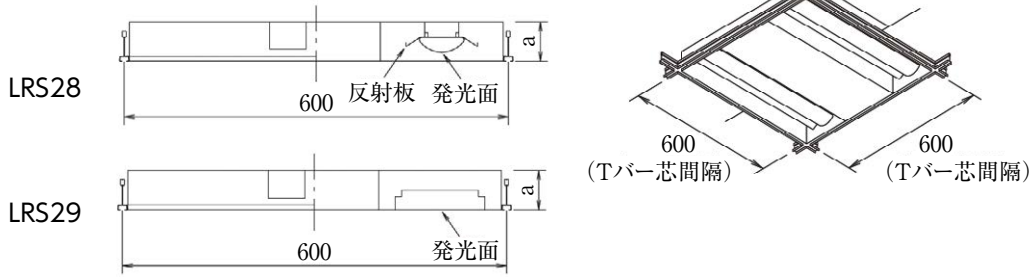
公共施設用照明器具の概要

公共施設用照明器具

公共施設用照明器具概要

4 グリッドシステム天井

- 形式:LRS28、LRS29
- 仕様:光束変更による器種名変更



2022年版

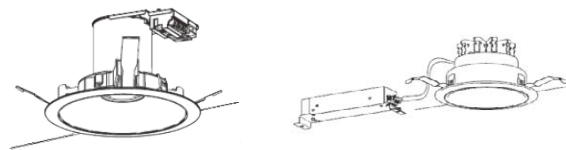
2025年版

器種	光束	器種	光束
LRS28-6-30	3000lm以上	LRS28-6-39	3900lm以上
	4600lm未満		4500lm未満
LRS28-6-46	4600lm以上	LRS28-6-52	5200lm以上
	7000lm未満		6000lm未満
LRS29-6-28	2800lm以上	LRS29-6-39	3900lm以上
	4300lm未満		4500lm未満
LRS29-6-43	4300lm以上	LRS29-6-52	5200lm以上
	6600lm未満		6000lm未満

5 断熱施工対応ダウンライト(相関色温度5000Kを追加)

新規(公)

- 形式:LRS18 確認外
- 仕様:光源の相関色温度:昼白色(5000K)

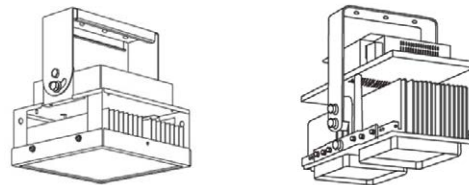


器種	光束 (lm)	消費電力 (W)	入力容量 (VA)	固有エネルギー消費効率 (lm/W)	1/2ビーム角 (°)	天井切込寸法 (mm)	制御装置の種類
LRS18-05	550以上	9以下	14以下	95以上	70 ~ 135	Φ100 ~ Φ150	LN LZ
LRS18-12	1200以上	16以下	20以下				

公共施設用照明器具の概要

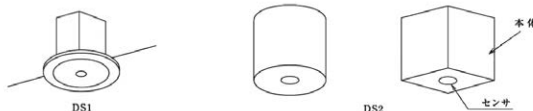
6 角形高天井器具(非調光追加)

- 形式: LSR2M、LSR2W、LSR2AM
- 仕様: 光源の光束維持率0.85以上
制御装置の種類にLN(非調光)を追加
LJ(初期照度補正)は(摘要)にて適合である旨記載



7 センサ(人感センサ仕様追加)

- 形式: AN、NT 確認外



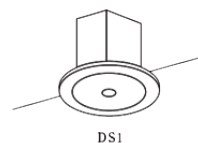
照明制御器仕様

器種	センサ		照明制御部		その他仕様
	感知方式	設置高さ2.5m～3.0mにおける感知範囲(m)	照明制御方式・内容		
DS 1 DS 2	A	明るさセンサ(照度)	φ2.5以上	明るさセンサ制御装置・連続調光形 ・LED照明器具に調光信号を送出し制御する。 ・明るさセンサが感知した照度に応じて、LED照明器具を定格消費電力で点灯する光束から内蔵されるLED制御装置の調光下限光束まで連続して調光制御する。	制御台数は36台以上
	AN	明るさセンサ(照度) 人感センサ(赤外線)	明るさセンサ: φ2.5以上 人感センサ: φ4.0以上	明るさセンサ・人感センサ制御装置・連続調光形 ・LED照明器具に調光信号を送出し制御する。 ・明るさセンサが感知した照度に応じて、LED照明器具を定格消費電力で点灯する光束から内蔵されるLED制御装置の調光下限光束まで連続して調光制御する。 ・人感センサが感知後、設定された明るさでLED照明器具を点灯させ、人感センサが感知されなくなってから設定した時間で、定格消費電力で点灯する光束から内蔵されるLED制御装置の調光下限光束まで連続して調光制御する。 ・調光下限光束に減光後、引き続き人感センサが感知されない場合に、設定した時間で消灯制御する。ただし、設定した場合に限る。	
	NT	人感センサ(赤外線)	φ4.0以上	人感センサ制御装置・段調光形 ・LED照明器具に調光信号を送出し制御する ・人感センサが感知後、LED照明器具を定格消費電力で点灯する光束で点灯させ、人感センサが感知されなくなってから設定された時間で、定格消費電力で点灯する光束に対して内蔵されたLED制御装置の調光下限光束まで調光制御する。 ・調光下限光束に減光後、引き続き人感センサが感知されない場合に、設定した時間で消灯制御する。ただし、設定した場合に限る。	
	N	人感センサ(赤外線)	φ4.0以上	人感センサ制御装置・点滅形 ・LED照明器具を点滅制御する。 ・人感センサが感知後、LED照明器具を定格消費電力で点灯する光束で点灯させ、人感センサが感知されなくなってから設定された時間後に消灯制御する。	

追加

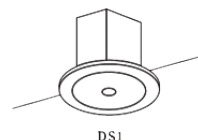
8 センサ(換気扇連動人感センサを規格化)

- 形式: NK 確認外



9 個別照明制御システム(微動検知人感センサ見直し)

- 形式: NC 確認外
- 仕様: 感知範囲: 7.2mX7.2m、制御エリア数: 8以上



公共施設用照明器具の概要

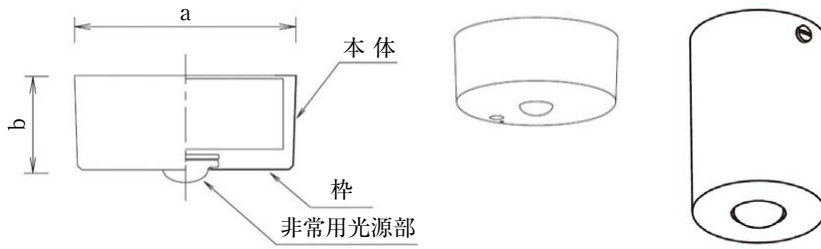
公共施設用照明器具

公共施設用照明器具概要

10 電源別置形じか付け非常用照明器具を規格化

新規(公)

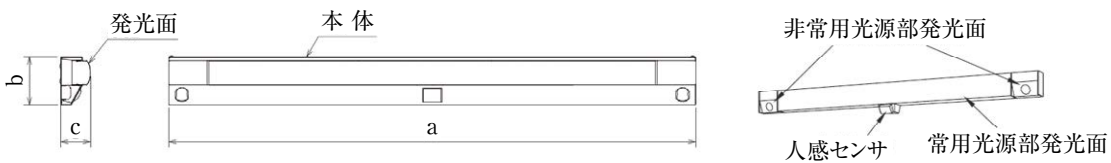
●形式:K0-LSS11



器種	材質		寸法(mm)	
	本体及び枠	非常用光源部	a	b
K0-LSS11	SPC ADC A1P	ガラス	165 以下	120 以下

11 階段灯(光束・電気特性・寸法の規格化)

●形式:K1-LBF11 他 確認外



器種	常時点灯時 光束 (lm)	消費 電力 (W)	入力 容量 (VA)	定格 入力 電圧 (V)	寸法(mm)			材質			制御 装置の 種類
					a	b	c	本体	常光源部 発光面	非常光源部 発光面	
K1-LBF11	2400以上	30 以下	35 以下	AC 100 ~ 242	1200 ~ 1450	120 ~ 170	130 以下	SPC ADC A1P	ガラス PC PMMA	ガラス	LN
SK1-LBF11											
LDS1-K1-LBF11		31 以下	36 以下								
LDS2-SK1-LBF11											

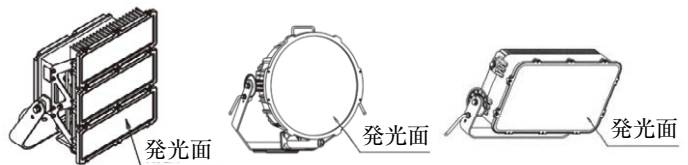
追加

(摘要)から移動

12 投光器(非調光追加)

●形式:LPJ1N、LPJ1M、LPJ1W 確認外

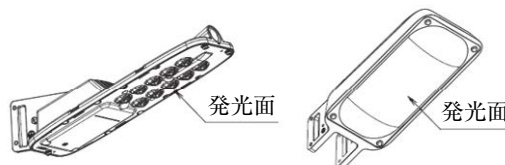
●仕様:光源の光束維持率0.85以上
制御装置の種類にLN(非調光)を追加
LJ(初期照度補正)は(摘要)にて適合である旨記載



13 防犯灯(自動点滅機能付追加)

●形式:LBF2RPS 確認外

●仕様:自動点滅機能付

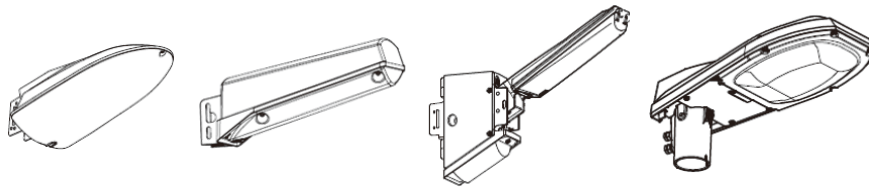


公共施設用照明器具の概要

14 屋外用非常灯(相関色温度の明確化)

- 形式:LBF4RP 確認外
- 仕様:相関色温度:4600K～8000K

(一社)日本照明工業会
認定 JIL 5510
 屋外用非常灯

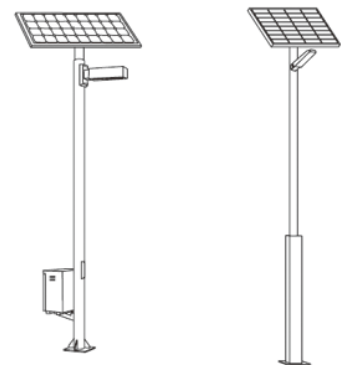


15 ソーラーライト(高光束化)

- 形式:LSA1 確認外
- 仕様:光束変更と器種追加
 光束変更による器種名変更

(一社)日本照明工業会
認定 JIL 5510
 ソーラーライト

器種	光束 (lm)	制御装置の種類
LSA1-06	600以上	LN
LSA1-13	1300以上	



16 LED制御装置(調光下限値の見直し)

表5.5 LED制御装置

LED制御装置の種類	仕様	記号 ^④
初期照度補正形	定格光束に保守率を乗じた光束以上で点灯を開始し、初期照度補正期間又はLEDモジュール光束維持時間まで連続的に出力を上げ、ほぼ一定の光束を保つようにするもの	LJ
一般形	定格消費電力で点灯するもの	LN
連続調光形 ^{a)}	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に5%以下とする。	LZ
	調光信号により出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に 25%以下 とする。 35% 2022年版	LX
個別通信制御 ^{b)} 連続調光形	通信により個別の照明器具の出力を制御し、定格消費電力で点灯する光束と調光下限値間を連続的に制御するもの。調光下限値は定格消費電力で点灯する光束を100%とした場合に25%以下とする。	LC

注^{a)} 連続調光形制御装置を使用するものは、照明制御器(DS1及びDS2)で動作可能なこと。ただし、点滅形(N)は除く。
 注^{b)} 個別通信制御連続調光形(LS)を使用するものは、人感センサ・明るさセンサ制御装置・個別照明制御システム適合形(NC)と適合する個別照明制御システムで動作可能なものとする。